要請番号（JL06624A15）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	C103 野菜栽培	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

スポーツ・青年省

2）配属機関名（日本語）

国家青年活動評議会 (バタンガラ・トレーニングセンター)

3）任地（ ケゴール県バタンガラ ） JICA事務所の所在地（ コロンボ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 2.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は、青少年の健全育成を目的に設立された職業訓練センターであり、全国に系列校が設置されている。配属先には、野菜コースをはじめ、土壌肥料、家畜飼育、自動車整備など5コースがある。生徒数は約150名であり、年間予算は約100万円。また、配属先で育てた野菜等を販売し、収益の一部を学校運営に利用している。これまで、1980年代～90年代初旬にかけて野菜や家畜飼育、自動車整備等のJICA海外協力隊計12名の派遣実績がある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

スリランカでは、総人口の約27%が農業活動に従事しているが、経済発展と共に農業従事者は減少傾向にある。特に若者層の農業離れは深刻な問題となっており、農業人材の育成が喫緊の課題となっている。
配属先の野菜栽培コースでは、農業に関する基礎知識(国家資格(Level3))の学習、圃場を利用した農業実習を行っている。本件で派遣されるJICA海外協力隊は同コースの教員として、同僚が実施する授業のサポート、農業実習における効果的な栽培方法(有機野菜栽培含む)に関する指導を行う。また、同コースにおける課題・改善点等を配属先にフィードバックし、授業の質の向上に貢献することも期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

JICA海外協力隊はセンター長、同僚と協力しながら、以下の活動を行う。
1.同僚と共に生徒に対する農業指導(有機栽培含む)を行う。(ジャガイモ、大根、ニンジン、かぼちゃ、豆など根菜 果菜類が主な栽培種目)
2.日常業務を通じて、同僚に対し知識・技術の共有および助言を行う。
3.スリランカにおける農業の知識・方法を学び、課題等を把握し、配属先へフィードバックする。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、コピー機、ハンドトラクター、農具一式、実習圃場(約5ha)、教室および講堂(100人収容可)

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
センター長(50代、男性)
講師 6名(20代～50代、男性)

活動対象者:

野菜コース生徒数(17歳～25歳) 約50名

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
シンハラ語	シンハラ語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（日本農業技術検定3級以上）

[性別]：（　　）　備考：

[汎用経験]：

・播種から収穫までの栽培経験を2作物以上

・野菜栽培農業実習180時間以上

任地での乗物利用の必要性

不要

[学歴]：（大卒）農学系　備考：同僚の教育水準と合わせるため

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：専門的な知識・経験を要するため

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（22～34 ℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は、訓練センター敷地内にある教員用住居になる可能性が高い。
日によっては、1日1～3時間ぐらいの停電が発生する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.